

公益社団法人日本青年会議所 2013年度 基本資料(案)

グループ構成 (会議・特別委員会・委員会)

【1】国家グループ (1会議/5委員会)

自覚と気概をもった新しい日本の創造

会議・委員会名及び活動概要

手段

(1) 勇壮なる日本創造会議【新設】

1. 「勇壮なる日本」の構築

- 1 「勇壮なる日本」創造に向けての調査・研究
- 2 「勇壮なる日本」創造に向けての国民意識の喚起
- 3 国会議員・関係省庁・JC議連等との政策懇話会の実施

2. グループの運動を検証する業務

- 1 アニュアルレポートの作成
- 2 2010年代運動指針の検証

(2) サマーコンファレンス運営委員会【継続】

1. 勇壮なる日本創造に向けた運動の内外への発信

- 1 勇壮なる日本創造に向けたサマーコンファレンスの企画・運営・実施
- 2 「日本を輝かせる」JC運動の効果的な対外発信
- 3 公益社団法人としてのサマーコンファレンスの検討

(3) 日本の未来選択委員会【継続】

1. 政策本位の政治選択が国民に浸透する仕組みの構築

- 1 e-みらせんシステムの運用推進
- 2 選挙におけるマニフェスト型公開討論会の推進と情報収集
- 3 市民討論会やそれを活用したマニフェスト検証大会等の推進と情報収集
- 4 国政選挙におけるマニフェストの検証
- 5 公開討論会コーディネーター養成セミナーの開催

2. 国民が選択の責任を果たす意識の醸成

- 1 投票率向上に向けた研究と実践
- 2 公職選挙法改正についての研究と発信
- 3 未来の有権者への選挙教育の調査・研究

(4) 自主憲法制定委員会【継続】

1. 国民への憲法論議への意識の醸成

- 1 国民参加による憲法に関する事業への参加推進・発信
- 2 関係諸団体の憲法に関する事業への参加推進
- 3 世論喚起に向けたメディアへの発信
- 4 憲法に関する情報収集とアーカイブ
- 5 自主憲法制定に向けたJC草案活用・推進
- 6 新憲法制定議員連盟との連携
- 7 国民投票法の施行状況の検証

(5) 領土・領海委員会【継続】

1. 国家の主権者として国益を見据えた上で主張できる国民意識の醸成

- 1 領土・領海意識醸成プログラムの検証・実施
- 2 JC議連との連携による国民意識の醸成
- 3 領土問題(北方領土、竹島)の調査・研究・発信
- 4 領海侵犯問題(尖閣諸島)及び法整備関連の調査・研究・発信
- 5 排他的経済水域における海底資源の調査・研究・発信

2. 米軍基地が存在する地域のあり方の研究・発信

- 1 米軍基地が存在する地域の情報交換及び発信

(6) 日本のエネルギー選択委員会【継続】

1. 安全安心なエネルギー政策の構築

- 1 ライフスタイルに適したエネルギー政策の調査・研究・発信
- 2 スマート・コミュニティ型エネルギー政策の調査・研究・発信

2. エネルギーリテラシーを確立する運動

- 1 国民参加型によるエネルギーに関する事業の開催・報告
- 2 関係諸団体へのエネルギーに関する事業への参加推進